

【学校教育目標】

協同的で探究的な学びによって
自らを高めていく子を育てよう

大野市教育理念

明倫の心を重んじ
育てよう大野人

校訓

愛・誠・健

めざす児童像

- ★**自立**：自ら問いを持ち、課題に挑戦し、最後までねばり強く探究する児童
- ★**協同**：他の意見を聴いて、協同的な学びを楽しみ、その意義（成果）や自分の高まり（成長）を実感できる児童
- ★**貢献**：家庭・地域・学校など集団の一員として、責任と自覚を持って行動できる児童

児童も教職員も追いつく学校
学校を楽校に

めざす教師像

- ★学校教育目標の実現をめざし、創造と感動のある「挑戦」と「協働」に取り組む教師
- ★児童の育ちに喜びを感じる教師
- ★敬愛され信頼される教師

【研究主題】『つなぐ』学び ～フリートークで本質的な学びにせまる～

<児童が主語 学びが動く>

- 【具体的な取組】 研究構想図 下庄っ子育成プロジェクト 下庄授業スタンダード表 教師が主語の授業研究
- 授業は、児童がフリートークでつなげて広げて深める対話を基本形態とし、児童自身が学びを動かし紡いでいく。
 - 単元は、一人学びと全体での共有を往復する構成とし、児童が自らの力で探究したいという課題を設定する。
 - 自己評価・フィードバックを重視し、自分の学びに責任を持たせ、自律した学び手を育成する。
 - 知識・理解と協同的で探究的な学びを往還させながら、思考の道具の定着を図る。
 - 教師は育てたい児童の姿を明確に持ち、深い授業研究に基づいて機をとらえた切り返しや問い返しで、児童が主語になる学びを支援する。
 - 教師は個と全体を的確にみとり、協同的で探究的な学びによって個別最適な学びを実現する。
 - 授業研究会では、児童の学びの事実（姿や育ち、思考が動いた瞬間）を振り返る。

※各教科の関連する単元の中で、SDGsを積極的に取り上げる。

- 授業に主体的に取り組んでいる児童 90%
- 協同的な学びができた児童 90%

フリートークを活用した協同的で探究的な学び チーム担任制

<集団づくり>

- 心のそろった規律ある集団で、自治の力がある。
- 認め合い・高め合いながら協同的に学び、個が育つ。

- 【具体的な取組】
- ・学校基本ガイド 下庄っ子育成プロジェクト
 - ・ニコリペコリあいさつ・おくドン・清掃の徹底
 - ・楽しい下庄児童会で自治の実現
 - ・全力〇〇

- あいさつができた児童 90%
- 集団活動の中で伝え合いができた児童 90%

<心と体の健康>

- 生命や人権を尊重する心と態度を育てる。
- 協同的に問題を解決することで、一人一人に自信が生まれ、突破力が育つ。

- 【具体的な取組】
- ・安心安全 みんなが快適に過ごせる学校
 - ・ライフデザイン教育と関連付けた体育的行事
 - ・ポジティブ教育
 - ・「しょうちゃんは元気？」
 - ・睡眠を大切にする下庄っ子
 - ・全力〇〇

- 学校が楽しい児童 90%
- みんなで何かをするのは楽しい児童 90%

子どものウェルビーイング

<家庭・地域と共に歩み、育ち、応援される学校>

保護者・地域のウェルビーイング

- 【具体的な取組】
- 学校基本ガイド、【学校公開日】や「たより」等を通して、家庭・地域と学校との共通理解を図る。SDGsの普及にも貢献する。
 - 家庭力を生かし、家庭学習や生活習慣（情報モラル含）の定着を図る。
 - 読書が好きになる機会を設け、家庭での読書を推進する。
 - 下庄小校区（下庄地区・乾側地区）をもっと知り、家庭や地域に貢献する。

- 学校と共通理解のもと子どもを育てている家庭 90%
- 家庭で週末などに読書をしている児童 70%

<職場としての学校> 個々の持ち味や意識で幸せな風が流れ共創性が高まるチーム下庄

- 各担当別の引き継ぎ書を活かした段取り力の伸長
- タテの連携・ヨコの連携で迅速かつ効果的な業務
- チーム担任制（学年部会・教科担任）
- 職場の心理的安全性
- 業務と研修を分別した自律的タイムマネジメント

教職員のウェルビーイング

- チーム担任制による意識改革 50%
- 業務改善への努力や工夫 80%